

学校名 ぎふけんりつぎふのうりんこうとうがっこう
 岐阜県立岐阜農林高等学校
 所在地 岐阜県本巣郡北方町北方150番地
 電話 058-324-1145

1 本校の概要

岐阜市に隣接した地にあり、約13haの校地を持つ、創立105年の農業高校である。流通科学、園芸科学、動物科学、森林科学、環境科学、食品科学、生物工学の7学科が設置され、全校生徒数は830名である。蔵書冊数は23,710冊(平成17年9月現在)である。

2 本校の実践の概要

図書館を読書センター・学習情報センターとして位置付け、読書習慣の確立及びメディアリテラシーの育成を重点目標としている。

(1) 本校の実践の特徴

- 平成14年度に蔵書のデータベース化を実施し、翌年には図書館内に情報スペースを設けた。現在は、デスクトップ型9台、ノート型9台のパソコンを生徒が利用できるようになっている。昼休みや放課後には、ほとんどのパソコンが利用されている。データベース化を境に貸出冊数も増加した。



- 新入生対象に各クラス1時間ずつ図書館オリエンテーションを実施し、さらに2年生対象に、課題研究の授業における情報収集の方法や著作権についてのオリエンテーションを実施している。
- 国語科と連携して、国語の授業で10分間読書を実施している。生徒は授業開始時に

は各自の本を読んでおり、静かな雰囲気での授業が始められる状態になっている。

- 読書感想文は、全生徒に夏休みの宿題として課している。国語の授業で「推薦図書50選」を配布して本の紹介をするとともに、感想文の書き方も指導している。
- 図書委員会は、日常のカウンター業務の他に、「図書館便り」係、掲示展示係、ホームページ係に分かれて活動している。行事としては、朗読会、読書会、ミニ講演会、古雑誌抽選会等を行い、文化祭にも多様な形で参加してきている。
- 年1回、「読書を楽しむ」LHRが設定されている。クラス毎に図書委員が中心となり、企画・運営している。

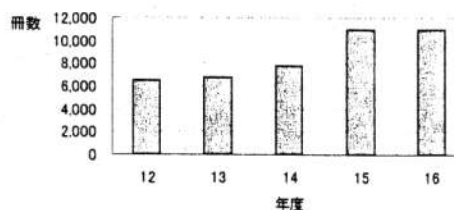
(2) 家庭との連携、地域との連携

「PTA便り」に、図書館や図書委員会活動等の紹介記事を掲載し、保護者の理解を得るようにしている。また、地域の図書館や他校との相互貸借や交流にも努めている。

3 成果と今後の課題

上記のような実践の成果として、貸出冊数が大幅に伸びている(平成17年度:生徒一人当たり13.1冊)。個々の生徒の、調べ学習や進路選択等に関する情報収集能力も向上している。

課題は、各教科との連携を深め、授業での図書館利用を年間計画に位置付けることである。専門科目の授業での利用は多いが、普通教科では国語、地理歴史、公民、保健体育の一部授業に限られているので、各教科の要望を取り入れながら資料提供等に努めていきたい。



(生徒貸出冊数)